

分析機器部門講習会シリーズ

Droplet Digital™ PCR QX シリーズ を用いた最新
アプリケーション(シングルセル解析)のご紹介

*本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

がん・遺伝子疾患・感染症等の研究において、遺伝子定量は欠かせない技術です。従来はリアルタイム PCR 法が広く用いられてきましたが、これを大幅に超える**高精度・高感度のデータ**を得ることのできる「デジタル PCR」技術が開発されました。現在デジタル PCR のアプリケーションはさまざまな分野にも裾野を広げており、数多くのお客様においてアプリケーションの実績が急速に蓄積され、論文も 4000 報 (QX シリーズ) を超えました。近年ではシングルセル解析にも応用され、単一細胞の複数遺伝子の発現量を同時に測定することを可能にしました。

当セミナーでは、デジタル PCR の最新のアプリケーション例、4 レーザー搭載の最新機種「**QXONE 自動マルチプレックスデジタル PCR**」を中心にご紹介いたします。

日 時 : 2020 年 2 月 18 日 (火) 15 時～16 時まで

使用機器 : ご紹介機器「QX200」、「QXONE」(最新機種)

受講対象 : 遺伝子定量、シングルセル解析、NGS 解析、マルチプレックス解析等ご興味のある先生方

講習内容 : セミナー

場 所 : 医系研究棟 3 号館 4 階実習室

定 員 : 20 名

申込期間 : 2020 年 2 月 14 日(金)

申込方法 : 電子メールで、subject を QX200 とし、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

申込時にいただいた個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳しくは、本学の個人情報保護に関するホームページをご参照ください。<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤 (内線: 2403、Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)